

社会科学習指導案

1 単元 南アメリカ州

2 単元設定の理由

(1) 教材観

①学習指導要領上の位置付け

[知識及び技能]

(2)ア(ア) 世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解すること。

(イ) ①から⑥までの世界の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解すること。

[思考力・判断力・表現力等]

(2)イ(ア) ①から⑥までの世界の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現すること。

②単元の価値

アマゾン川周辺の熱帯林の破壊という地球的課題の要因や影響を南アメリカ州の地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、理解を深めていく。また、熱帯林の破壊に関わる開発と保全を主題とし、持続可能な開発のあり方について追究していくことは、グローバル化や地域統合が進みつつも、様々な課題を抱える現代社会における地域的特色や地球的課題を捉えていくうえで非常に意義がある。

③単元の系統性

・前単元の「ヨーロッパ州」では、EUとして地域統合をした歴史的背景やEU統合がもたらす成果や課題などを地域の人々の生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、労働者の流入や地域内格差など、EUにおける地域特有の課題を追究し、理解してきた。

・次単元の「アフリカ州」では、砂漠化が進むサヘル地域を中心として、地域経済の変化や地域内の食料需給などを地域の人々の生活と関連付けて多面的・多角的に考察し、モノカルチャー経済や干ばつなどの自然災害の影響による食料不足など、サヘル地域特有の課題を追究し、理解していく。

(2) 生徒観 (男子 17 名、女子 17 名 計 34 名)

①既習の学習内容や活動

- ・「世界各地の人々の生活と環境」の学習において、世界各地の自然環境や人々の生活の様子を、諸資料を基に追究する活動を行った。
- ・7月に公民的分野の現代社会の見方・考え方に関する単元を学習し、「対立と合意」、「効率と公正」の考え方について、様々な事例を通して理解を深めた。

②本単元に関わる生徒の実態

- ・知識・技能について、南アメリカ州で見られる環境問題について、森林伐採と答えたのは5名であった。無回答の生徒が18名おり、南アメリカ州の環境問題に対する知識や理解は十分ではないと考えられる。
- ・思考力・判断力・表現力等について、熱帯林の伐採による問題を考えさせた(複数回答可)が、「地球温暖化」が24名、「動物の住む場所が減る」と答えた生徒が11名だった。先住民やブラジル国内の状況、他国との関係を考慮した回答はほとんど見られなかった。

(3) 指導観

- ・熱帯林の伐採の原因と影響について、思考ツールを活用させ、複数の視点や立場から多面的・多角的に捉えさせることで、理解を深めさせていく。
- ・課題追究の際には、「経済発展」と「環境保全」の両面から追究させていくことで、持続可能な南アメリカ州の在り方を考察させていく。また、自分たちとの関わりも踏まえて考えさせていくことで、当事者意識をもって考察できるようにする。

3 単元の目標

南アメリカ州が抱える課題について、地域的特色と関連付けて複数の視点や立場から多面的・多角的に考察することを通して、「経済発展」と「環境保全」を両立した持続可能な南アメリカ州の在り方について考えることができる。

4 指導と評価の計画（別紙参照）

5 本時の展開（5 / 5）

(1) 目標

南アメリカ州で見られる熱帯林の減少について、複数の視点や立場から多面的・多角的に考察したことを通して、「経済発展」と「環境保全」を両立した持続可能な南アメリカ州の在り方について考えることができる。

(2) 展開

学習活動と予想される生徒の反応	指導上の留意点及び支援・評価
<p>1 本時の課題をつかむ。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発にはメリットとデメリットがあるな。 ・「経済発展」と「環境保全」を両立させる方法を考えるべき。 	<p>○熱帯林の減少の背景には、農地への転用や輸送用道路の建設などがある一方、過度な開発により環境保全を進める必要があることなどの課題を抱えていることを復習し、本時の学習内容につなげていく。</p>
<p>課題：「経済発展」と「環境保全」を両立させるために必要なことは、どのようなことだろうか。</p>	
<p>2 既習事項を基にして、単元の課題に対する考えをまとめる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・今まで学習したことを生かそう。 ・みんなが納得する解決策を考えよう。 <p>3 個人で考えたことを発表し合い、意見を全体で共有する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・立場によって考えが変わるな。 ・より広い視点や立場で考える必要があるな。 <p>4 単元の課題について、もう一度自分の考えをまとめ直す。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国として経済的に自立するには開発が必要だ。でも、植林や熱帯林の保護も行っていくべきだ。 ・先住民や動植物のためにも環境保全は大切。先進国は、自分の国での食料生産を増やす努力をしたり、他国や他地域との貿易を進めたりしていく必要がある。 <p>5 本時のまとめをする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南アメリカ州だけの問題ではない。自分たちや日本にもできることを考えて実行できるようにしていくべきだと思う。 	<p>○国家間の貿易や地球温暖化などを例に挙げ、自分たちと南アメリカ州との関わりも踏まえて考えさせていくことで、当事者意識をもって考察ができるようにする。</p> <p>○「対立と合意」「効率と公正」の観点を取り入れさせ、実現可能性を踏まえた選択・判断ができるようにする。</p> <p>○既習事項や資料を基にして、根拠を明確にして結論を表現させる。</p> <p>○グループや学級全体での意見交流をさせることで、自分の考えとの共通点や相違点を考えさせ、より多面的・多角的に考察できるようにする。</p> <p>○本時で調べたことや前時までの学習で得た知識を活用させたり、自らの考えと意見交流で得られた考えを比較させたりして、改めて単元の課題について、自分の考えを再構成させる。</p> <p>○表現することが苦手な生徒には、既習内容や話し合った内容を思い出させたり、考えていることを確認したりしながら表現させる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 「経済発展」と「環境保全」の両立のために必要だと思うことを自分の言葉でまとめることができる。(ワークシート、発言)</p> <p>○単元の課題の結論や根拠を板書で整理して、単元全体のまとめを行う。</p> <p>○単元全体の振り返りをさせることで、学習内容のつながりを振り返らせる。</p>
<p><振り返り> 経済発展や農地の確保のためにはある程度の開発は必要だけど、地球温暖化の防止や生態系への影響を考えると、植林活動や木材の輸入を制限することも必要だと思う。実現させるのは難しいけど、自分達にもできることを考えていくことが大切だと思う。</p>	

指導と評価の計画 社会 1年 単元「南アメリカ州」(全5時間計画)

目標	南アメリカ州が抱える課題について、地域的特色と関連付けて複数の視点や立場から多面的・多角的に考察することを通して、「経済発展」と「環境保全」を両立した持続可能な南アメリカ州の在り方について考えることができる。				
評価規準	<p>【知識及び技能】適切な資料を収集したり、読み取ったりして、南アメリカ州の産業の変化や開発に伴う環境問題を追究し、南アメリカ州の地域的特色を理解することができる。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】南アメリカ州の産業の変化や開発に伴う環境問題について多面的・多角的に考察し、持続可能性を踏まえて自分の考えを表現することができる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】南アメリカ州の地域的特色に興味・関心をもち、単元の問いや問いの予想を考え、意欲的に追究しようとしている。</p>				
過程	時間	目標・課題	学習活動	振り返り	評価項目(方法・観点)
つかむ	1	<p>◎南アメリカ州の自然環境を捉え、熱帯林の減少の原因や影響について関心をもち、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>資料を見て気付いたことや疑問に思ったことを話し合い、単元の課題を設定しよう。</p>	<p>○写真や資料を基に南アメリカ州の熱帯林の減少について疑問に思ったことや追究したいことを発表し合い、単元の課題を設定する。</p> <p>○今までの学習や資料を踏まえて、単元の課題に対する予想を考える。</p>	<p>☆アマゾン川周辺には熱帯林が広がっていて、観光資源にもなっているのだな。でも、熱帯林の減少が進んでいるな。</p> <p>☆経済発展と環境保全の両立を目指すべきだと思うけど、どのようなことができるのだろうか。</p> <p>☆食料を生産するための農地を確保するために、熱帯林の伐採が進んでいるのかな。</p>	<p>【主体的に学習に取り組む態度】南アメリカ州について、気付いたことや疑問に思ったことを記述したり、発表したりすることができる。(ワークシート、発言)</p>
	単元の課題：南アメリカ州で経済発展と環境保全の両立を目指すには、どのようなことが必要なのだろうか。				
追究する	1	<p>◎南アメリカ州が多様な民族で構成されている背景を、文化や歴史、先住民の生活に着目して理解することができる。</p> <p>南アメリカ州には、なぜ多様な民族が集まってきたのだろうか。</p>	<p>○資料から南アメリカ州には様々な人種が混在していることを読み取る。</p> <p>○南アメリカ州の歴史と関連させながら、南アメリカ州には多様な民族が見られる理由を考える。</p>	<p>☆かつての植民地支配の影響もあって、ヨーロッパの文化や言語が見られるのだな。</p> <p>☆植民地支配や移民の影響で、様々な人種が見られるようになり、先住民も含めて、多様な民族が共存しているのだな。</p>	<p>【知識及び技能】南アメリカ州の言語や人種・民族の構成が多様である背景や理由を理解することができる。(ノートの記述、発言)</p>
	1	<p>◎南アメリカ州の産業の変化について、栽培する作物や輸出品に着目して調べ、まとめることができる。</p> <p>南アメリカ州の産業の特色が変化してきたのはなぜだろうか。</p>	<p>○資料から南アメリカ州の産業の変化を読み取る。</p> <p>○ブラジルを中心に工業が発展してきた理由を鉱産資源や外国との関係から考える。</p>	<p>☆南アメリカ州では大規模な農園を使って、大量に作物を作ったり、様々な農産物を作って輸出したりしているのだな。</p> <p>☆アメリカや日本などの先進国との関係が強くなり、外国企業の進出を受け入れ、工業化が進んだのだな。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力等】南アメリカ州の産業の変化や外国との関係性について、自分の言葉でまとめることができる。(ノートの記述、発言)</p>

			☆特定の農産物に頼るモノカルチャー経済から脱しつつあるな。		
追 究 す る	1	<p>◎アマゾン川周辺の熱帯林の減少について、その原因や影響を追究し、開発のメリットとデメリットを表にまとめることができる。</p> <p>アマゾン川周辺をはじめとするブラジルの開発は、人々の生活や環境にどのような影響を与えているのだろうか。</p>	<p>○アマゾン川周辺の熱帯林の減少の原因や影響を考える。</p> <p>○先進国やブラジル政府、先住民などの様々な立場から熱帯林の減少についてメリットとデメリットを考え、表にまとめる。</p>	<p>☆開発によって先進国への輸用作物の確保や輸出による利益が増えるし、経済発展も見込める。</p> <p>☆熱帯林が破壊されると、地球温暖化が進み、先住民の生活も脅かされる恐れがある。</p> <p>☆「経済発展」と「環境保全」の両立は難しいのかな。</p> <p>☆「経済発展」と「環境保全」の両立を目指すためにはどんなことが必要なのかな。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>複数の立場から、アマゾン川周辺の開発によるメリットとデメリットを表にまとめることができる。（ワークシート、発言）</p>
ま と め る	1 （ 本 時 ）	<p>◎南アメリカ州で見られる熱帯林の減少について、複数の視点や立場から多面的・多角的に考察したことを通して、「経済発展」と「環境保全」を両立した持続可能な南アメリカ州の在り方について考えることができる。</p> <p>「経済発展」と「環境保全」を両立させるために必要なことは、どのようなことだろうか。</p>	<p>○単元の課題について、学習してきたことを基にして、自分の考えをまとめる。</p> <p>○グループで考えを発表し合い、自分の考えをさらに深めていく。</p>	<p>☆農地の開拓のために熱帯林を破壊しているが、食料の輸出先であるアメリカや中国などの国々も、国内での生産を今まで以上に進めたり、他の地域や国との貿易を進めたりするなどの対策を行うべきだ。</p> <p>☆経済発展や農地の確保のためにはある程度の開発は必要だけど、地球温暖化の防止や生態系への影響を考えると、植林活動や木材の輸入を制限することも必要だと思う。実現させるのは難しいけど、自分達にもできることを考えていくことが大切だと思う。</p>	<p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <p>「経済発展」と「環境保全」の両立のために必要だと思うことを自分の言葉でまとめることができる。（ワークシート、発言）</p>